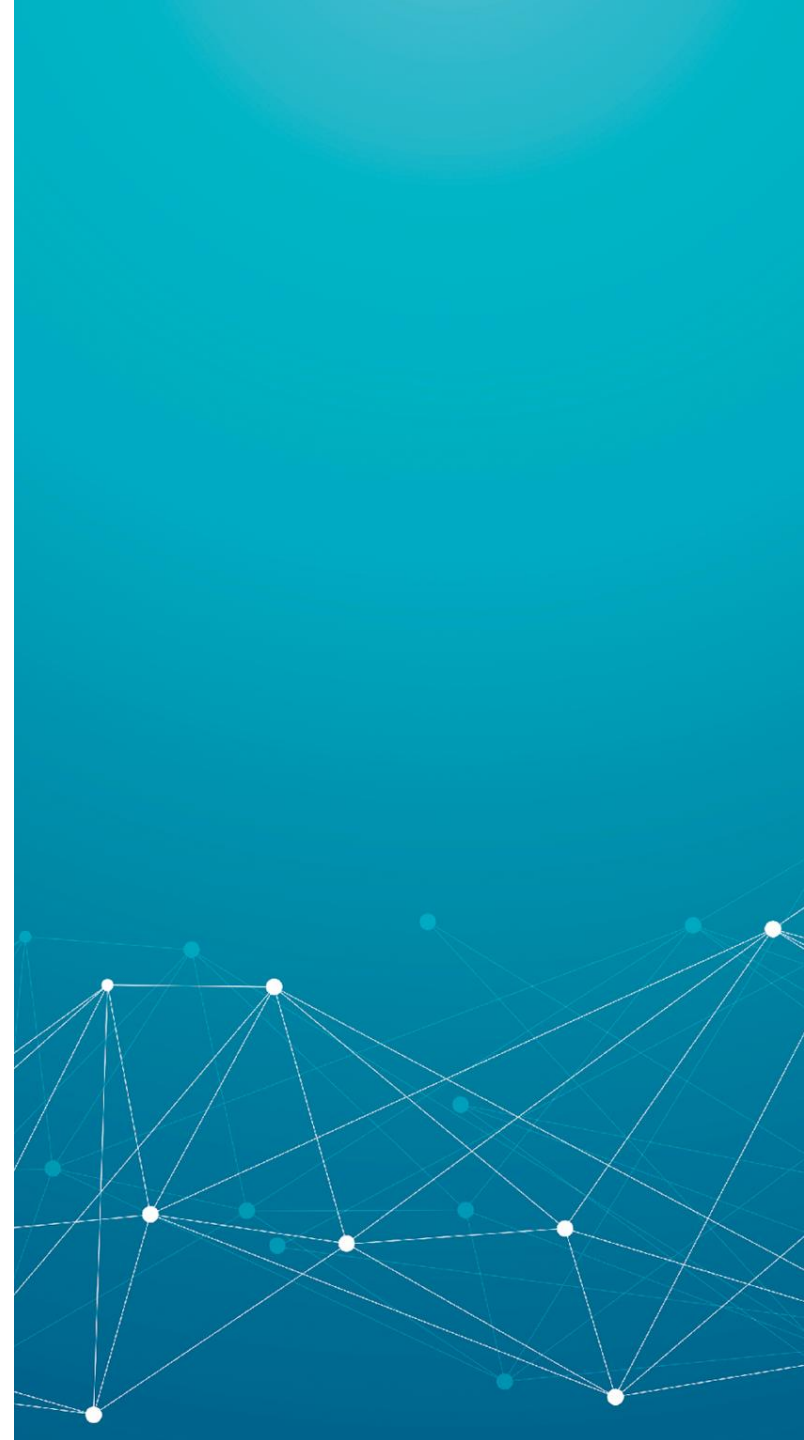


GENOVA

2024年3月期 第1四半期 決算説明資料

株式会社GENOVA

証券コード 9341



1. 事業概要

2. 業績ハイライト

3. 成長戦略

事業概要

Business Description



MISSION

ヒトと医療をつないで
健康な社会を創る

VISION

Medical Platform

21世紀型の
医療インフラを創る





Smart Clinic

21世紀型の
クリニックを創る



当社のサービスにより各ステークホルダーの課題解決を実現

- 利用者（患者）にとって分かりやすく情報の信頼性が高いwebメディアを運営するメディカルプラットフォーム事業と、医療機関現場における診療行為以外の利便性向上や効率化につながるサービスの開発及び提供を行うスマートクリニック事業で構成されております。

	課題	対象サービス
 <p>GENOVA ステークホルダー の 課題解決を実現</p>	 <p>利用者患者が 抱える課題</p> <ul style="list-style-type: none">● 正しい予防情報や健康知識の取得● 自身にとって最適な医療機関情報の探索● 医療機関での長い待ち時間	<p>Medical DOC</p> <p>Medical DOC</p> <p>NOMOCA CLINIC BOT</p>
	 <p>医療機関従業員が 抱える課題</p> <ul style="list-style-type: none">● 非効率な事務業務の人的対応● 医療事務業務負担による満足な患者対応の犠牲● 多くの残業時間による従業員満足度の低下	<p>NOMOCA CLINIC BOT</p> <p>NOMOCA CLINIC BOT</p> <p>NOMOCA</p>
	 <p>医療機関経営者/ 医師が抱える課題</p> <ul style="list-style-type: none">● 医療機関と患者さんのマッチング● 医院の特徴に合致した患者数の増加● 人的コスト削減と採用リスク	<p>Medical DOC</p> <p>Medical DOC</p> <p>NOMOCA CLINIC BOT</p>

メディカルプラットフォーム事業及びスマートクリニック事業のサービスで課題を解決

メディカルプラットフォーム事業

Medical DOC



Medical DOC

医療記事を掲載する
インターネットメディア
の運営

• 一般利用者へ医療情報の無料配信

医師が監修する医療情報記事の掲載や、身近な健康問題への関心を高める啓蒙コンテンツとして、著名人による闘病体験記事、未病への取組記事等を一般利用者向けに無料配信しております。医療機関への有償提供は行っておりません。

• 医療機関情報の有償制作と配信

医療情報コンテンツで獲得した利用者を背景に、医療機関の紹介記事・動画を制作するサービスを医療機関向けに有償で提供しております。一般の利用者は無料で閲覧可能です。

患者さんにとって適切な医療機関へ誘導

2024年3月期第1四半期連結売上高 19.0億円

Medical DOC
13.2億円
69.6%

2024年3月期第1四半期連結売上総利益 14.5億

Medical DOC
12.3億円
84.8%

一般利用者への無料配信記事

「歯周病」の放置は全身の健康に影響？歯周病を早期に治療したほうが良い理由を歯科医が解説



監修記事

約 2,070
記事

「ステロイドの副作用は？」
「レーシックとICLはどっちがいい？」
「ピルはホントに太るの？」など、ユーザーが“知りたい”医療情報を医師に取材し、正しい情報をわかりやすく伝えるための取材型記事コンテンツ

アルツハイマー治療薬「レカネマブ」米で正式承認、日本は今秋に承認へ



ニュース記事

約 530
記事

最新医療ニュースや著名人の病気ニュースについて医師に解説してもらうことで、予防意識や医療知識を獲得してもらうためのニュース記事コンテンツ

【体験談】原因不明で精神の病も疑われた「好酸球性胃腸炎」とは



闘病体験記事

約 230
記事

闘病体験記を闘病者、もしくはご家族に取材し、医師からもコメントをもらうことで、現在闘病されている方への情報提供及び、病気について多くの方に知っていただくための取材型記事コンテンツ

病気・症状記事

約 2,220
記事

スキルス胃がん

医師監修 病気Q&A
Medical DOC

「糖尿病とは？」「逆流性食道炎とは？」など病気の特徴や原因、「頭が痛い」「寝ても疲れが取れない」など自身で病気を判断できない症状について解説した企画型記事コンテンツ

医療機関情報の有償制作記事・動画

約 5,640
記事

【2022年】渋谷区の内視鏡検査 おすすめしたい10医院 (1/2ページ)

公開日:2020/03/27 更新日:2022/09/05



渋谷区の内視鏡検査
おすすめしたい医院

Medical DOC

医療機関の紹介記事

「エリア×治療」にフォーカスしたおすすめ医院紹介

地域ごとの診療科目や治療内容について、第三者目線でおすすめの医療機関を紹介する企画型記事コンテンツ

平均売上単価¹ 145万円 (税込)

約 590
本



内視鏡クリニック
辛い胃カメラが
楽になるコツ

治療動画

「治療内容・クリニック」にフォーカスしたプロモーション

文章と写真では伝わりづらい治療についての説明や、医療機関の特徴を動画で紹介し、患者さんに治療のイメージを持ってもらうための企画型動画コンテンツ

平均売上単価¹ 154万円 (税込)



レーザー
白内障手術に
密着

眼科医
山田太郎

1. 2023年3月期末時点

記事数及び動画数は全て2023年6月期末時点

当社のサービス概要

スマートクリニック事業

NOMOCa-Stand

NOMOCa-Regi

CLINIC BOT

NOMOCa-Stand

スマート簡易自動精算機/
再来受付機

- 患者さんが自分で簡単に入金ができる非対面型の精算機
- 再来時の受付機

NOMOCa-Regi

診療所専用セルフ精算レジ

- 患者さん自身でお金の支払いを行うことができる対面型精算セルフレジ

CLINIC BOT

医療機関向けLINEチャットボットシステム



医療機関向け
デジタルアトラクション

- コミュニケーションアプリ「LINE」を使い、お問合せ自動応答・予約管理/患者管理・メッセージ配信等を行うことができるシステム
- クリニックの待合室にタッチパネルを設置し、子どものクリエイティビティを高める「共創の場」へチームラボ社協力のもと提供開始

医療事務業務量の課題を解決

サービス累計導入件数¹

2,195台



NOMOCa-Stand (デスクトップ型含む)

患者さんがタッチパネルで簡単にセルフ入金ができる「NOMOCa-Stand」。会計業務を自動化し効率化する各種機能を搭載し、患者さんの会計や受付待ちのストレスを軽減すると同時に、病院の採用難や人材不足の解消にも貢献。



NOMOCa-Regi

電子カルテや医事会計システムと連携した「NOMOCa-Regi」により、正確でスピーディーな現金授受やリアルタイムな履歴の確認が可能。レジ締め作業の負担を軽減し、現金トラブル防止に。



CLINIC BOT

「LINE」を使って患者さんに直接アプローチできるマーケティングシステム「CLINIC BOT」。シンプルな管理画面で、お問合せ自動応答・予約管理/患者管理・メッセージ配信を一貫管理し、業務の効率化を実現。

1. 2024年3月期第1四半期末時点

2024年3月期第1四半期連結売上高 19.0億円

NOMOCa	CLINIC BOT
3.6億円	0.6億円
19.2%	3.2%

2024年3月期第1四半期連結売上総利益 14.5億円

NOMOCa	CLINIC BOT
1.1億円	0.4億円
7.6%	3.2%

業績ハイライト

Financial Highlight



スナップショット

連結売上高
19.0億円

※2024年3月期第1四半期末時点

営業利益
4.4億円

※2024年3月期第1四半期末時点

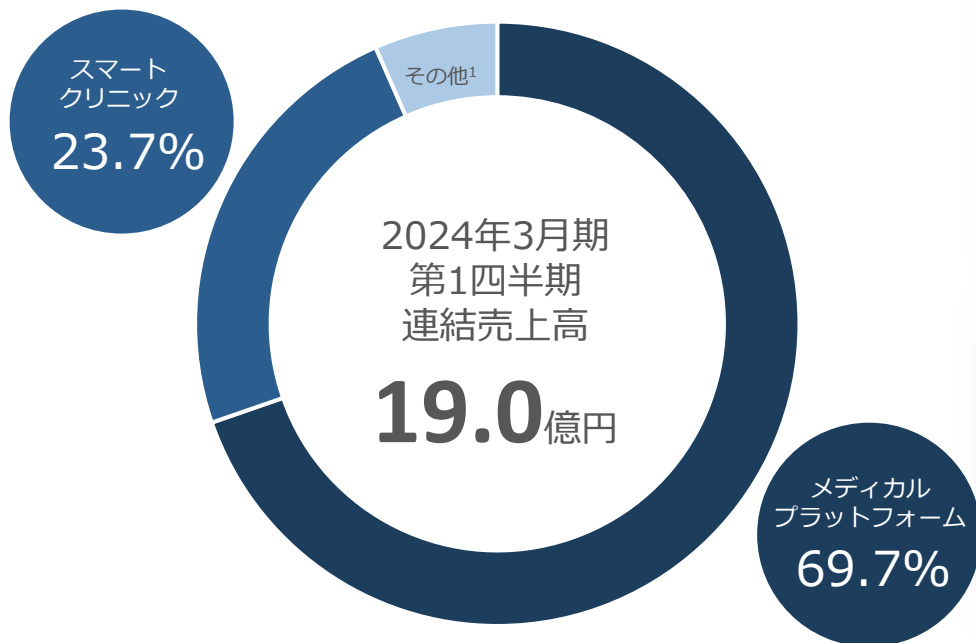
今期契約件数
1,165件

※2024年3月期第1四半期末時点
※メディカルプラットフォーム事業及びスマートクリニック事業の契約件数合算値

既存顧客数
約1.3万件

※2024年3月期第1四半期末時点
※契約中、もしくは過去契約実績がある顧客数(法人数)として算出しております

売上高構成比



1. スマートクリニック及びメディカルプラットフォーム以外の売上にはwebサイト制作及びサーバー管理・コンサルティングの売上等が含まれます。当該領域の売上高構成比は6.6%となっております。

メディカルプラットフォーム事業

10,697記事^{1,2}
1,155万PV²

1. 一般利用者への無料配信記事含む
2. 2024年3月期第1四半期末時点



スマートクリニック事業

スマート簡易自動精算機再来受付機
セルフ精算レジ
累計導入台数

1,604台¹

1. 2024年3月期第1四半期末時点

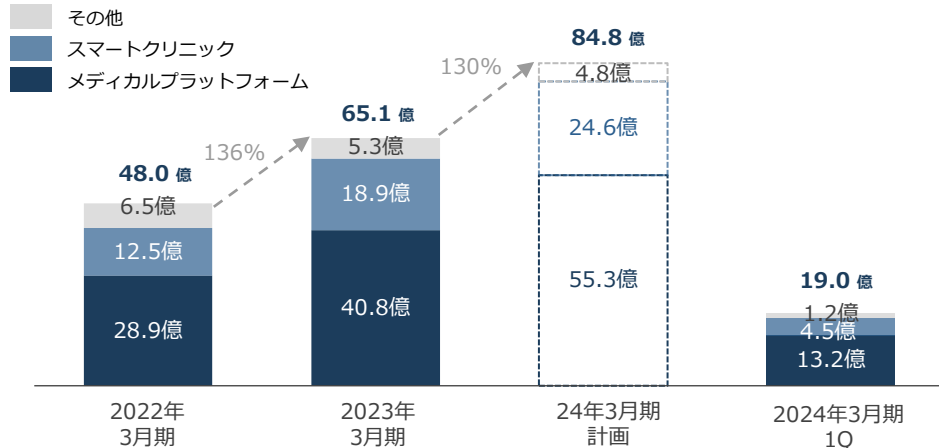


2024年3月実績 及び 3カ年サマリー

● 2024年3月期第1四半期は引き続き堅調な需要を獲得できた結果、売上と営業利益ともに計画とインラインの着地となっております。

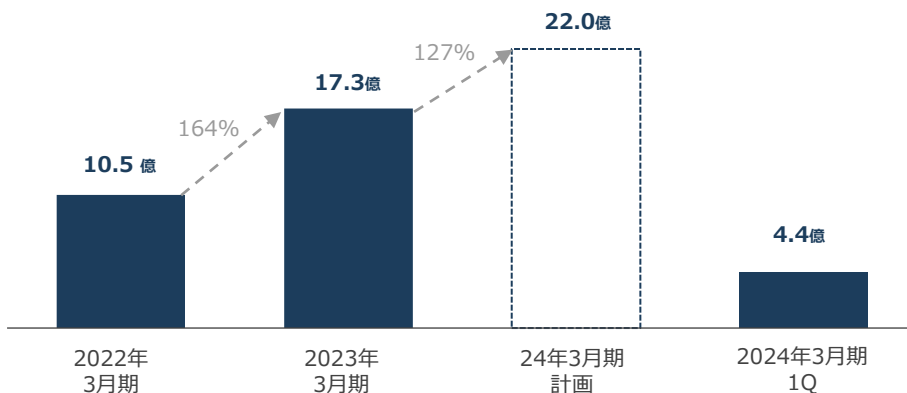
連結売上高

単位: 円



連結営業利益

単位: 円



連結サマリー

単位: 円

	22年3月期	23年3月期	24年3月期計画	24年3月期1Q	計画比
売上高	48.0億	65.1億	84.8億	19.0億	23%
メディカルプラットフォーム	28.9億	40.8億	55.3億	13.2億	24%
スマートクリニック	12.5億	18.9億	24.6億	4.5億	18%
その他 ¹	6.5億	5.3億	4.8億	1.2億	26%
売上総利益	34.9億	47.8億	64.8億	14.5億	23%
営業利益	10.5億	17.3億	22.0億	4.4億	20%
経常利益	10.5億	17.1億	22.0億	4.4億	20%
親会社株主に帰属する当期純利益	6.8億	12.6億	15.0億	2.8億	19%

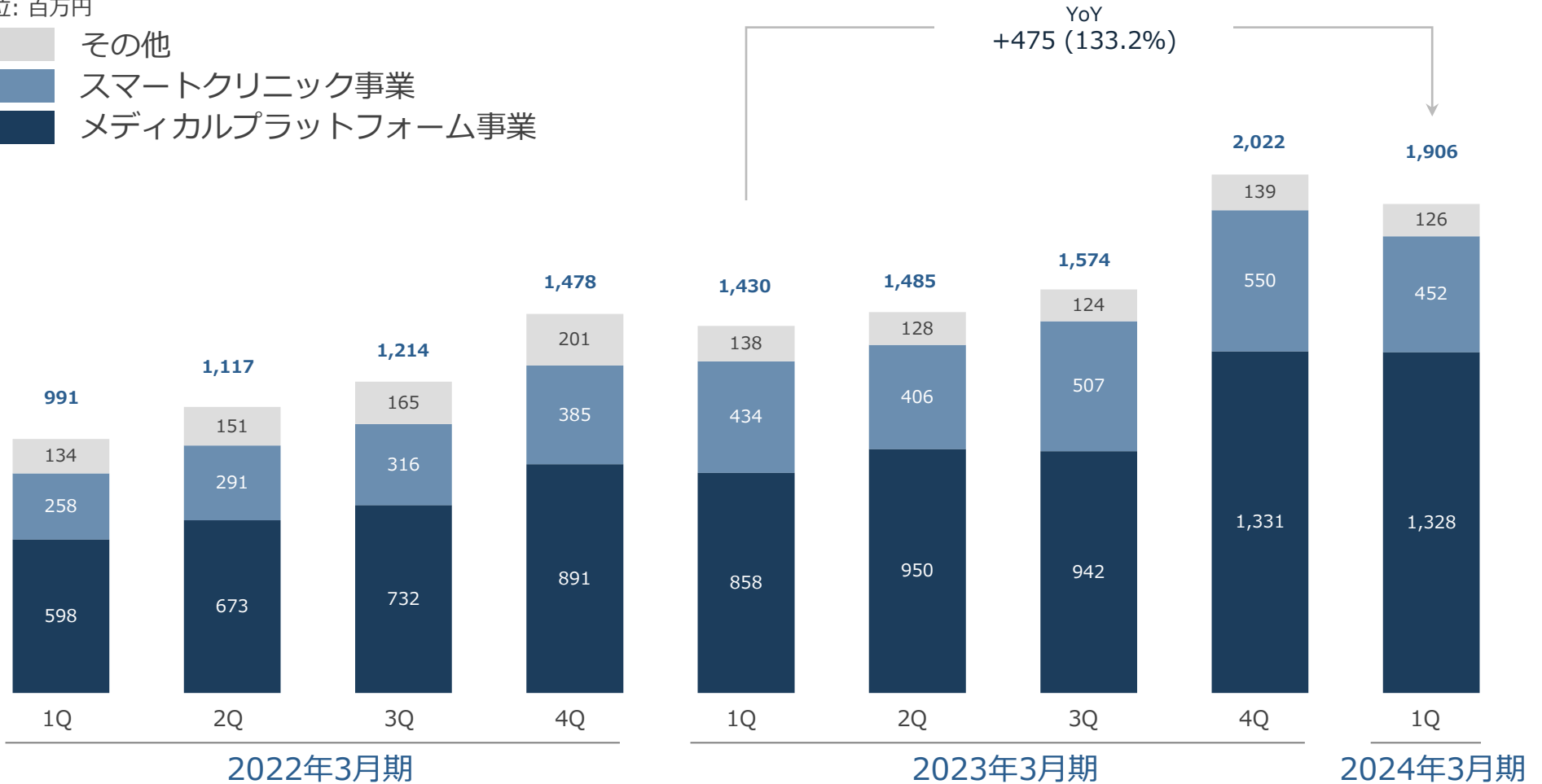
1.その他は、主にWeb制作やその運用サービス等の売上、および、子会社の売上で構成されております。

● 2024年3月期第1四半期売上高は、主力のメディカルプラットフォーム事業が前四半期と同水準を見せ、前年比でも約133%成長を実現しました。

売上高

単位: 百万円

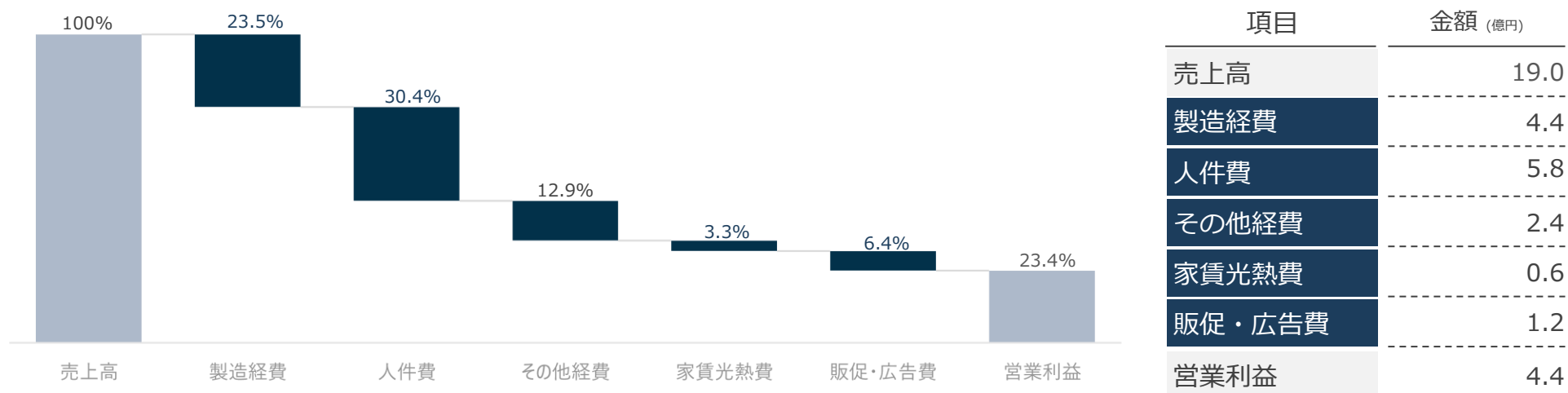
- その他
- スマートクリニック事業
- メディカルプラットフォーム事業



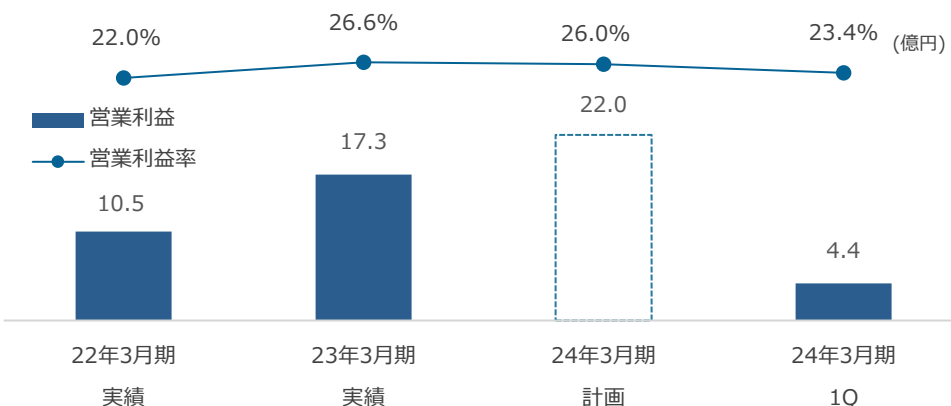
※2021年3月期及び2022年3月期の各クォーター数値は監査法人の意見書を取得しておりません。

- 2024年3月期第1四半期の営業利益進捗率は約20%で着地しており、営業利益率は23.4%となりました。
- 2024年3月第1四半期は4月に入社した約50名の新卒のコストも反映されることから、人件費の上昇がありました。
- その他経費に関しては先行投資目的の研究開発コストを計上しているため、前年比で増加傾向にあります。

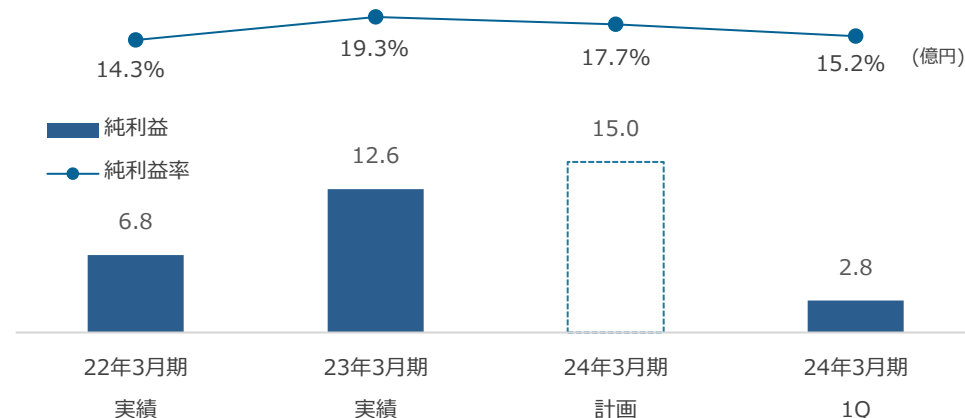
2024年3月期第1四半期 連結利益構造



連結営業利益推移



連結純利益推移

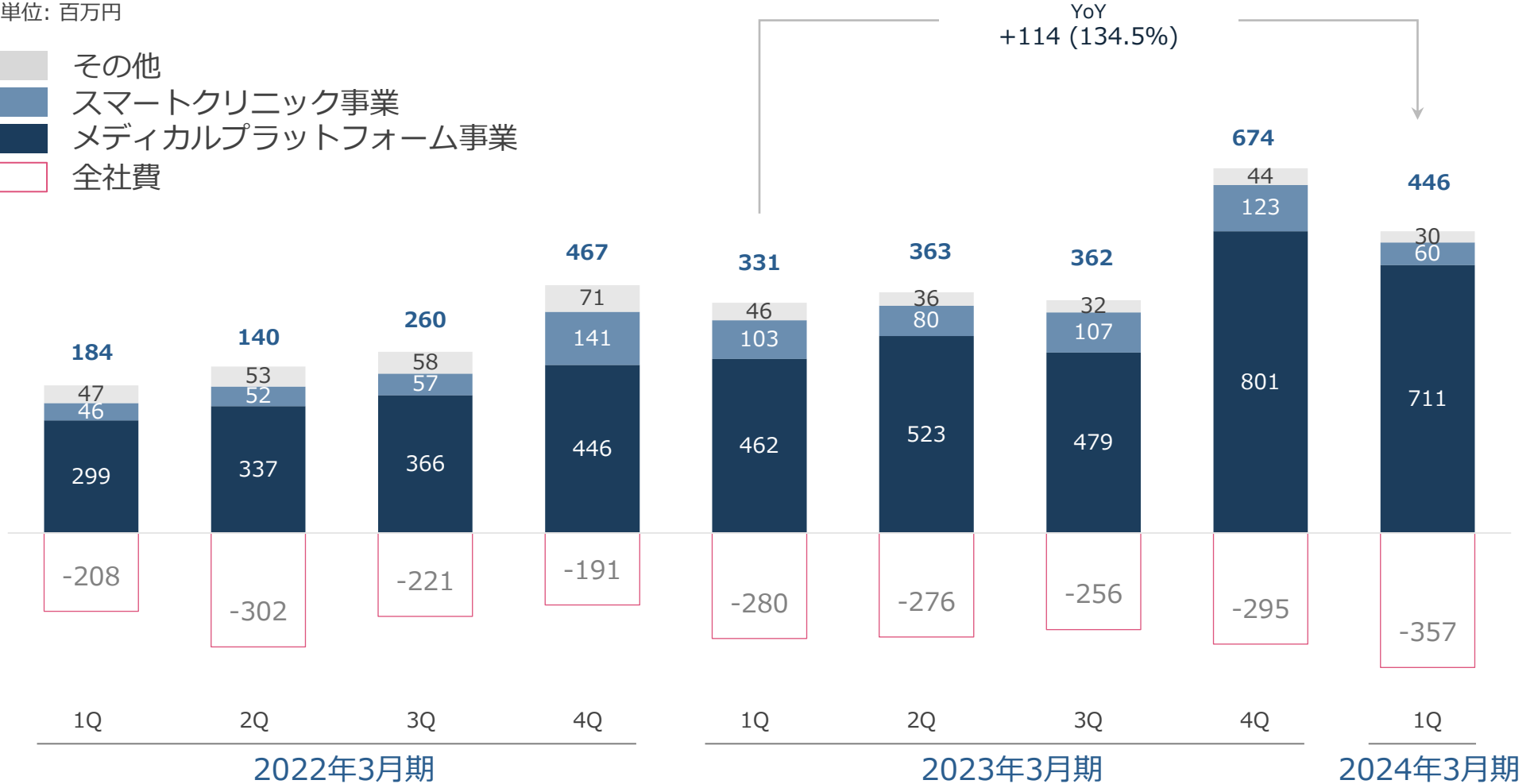
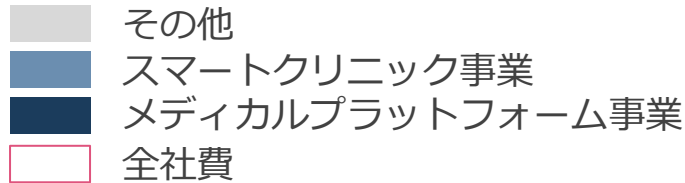


3カ年サマリー 四半期事業別営業利益

● 営業利益はメディカルプラットフォーム事業が堅調なことから、費用増ながらも前年同期比で約+1億円（約135%）の高い成長を維持しております。

営業利益

単位: 百万円



※2021年3月期及び2022年3月期の各クォーター数値は監査法人の意見書を取得しておりません。

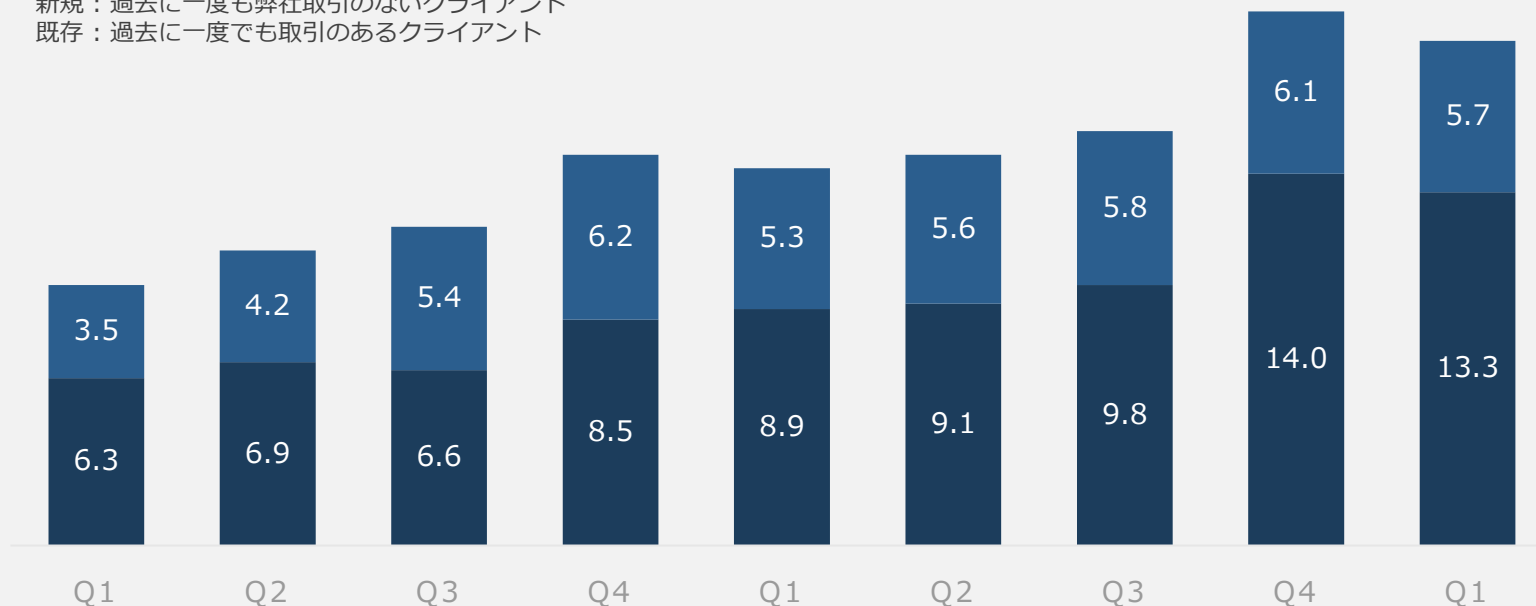
3カ年サマリー 四半期新規既存比率

- 当社はフロー型の収益モデルを採用しておりますが、18年間の歴史を通じて培った 1.3 万件¹に及ぶ医療機関のタッチポイントを活用し、既存顧客への再販及び、クロスセルにより一定水準の売上高を創出できております。

売上 (億円)

■ 既存 ■ 新規

新規：過去に一度も弊社取引のないクライアント
 既存：過去に一度でも取引のあるクライアント



FY	2022年3月期	2023年3月期	2024年3月期 1Q
連結売上	48.0億円	65.1億円	19.0億円
既存顧客割合	59.4%	64.7%	69.9%

1. 2024年3月期第1四半期末時点

※備品・NOMOCaスタンドカスタマイズ費用・webサイトやCLINIC BOTの追加制作費等を除いております。

※顧客売上は、同クォーター内で初回の契約・2回目の契約があったお客様は、新規、既存でそれぞれ加算しております。

※当該数値は監査法人の意見書を取得していません。

成長戦略



売上を構成する2つの要素

- 契約件数の増加と契約単価の向上により継続的な成長を目指します。

売上を構成する要素

契約件数

既存顧客

- 直接営業の人員強化
- 新商材の導入

新規顧客

- 代理店販売の強化
- 新規営業所の開設
- リース / サブスクリプション型のプラン導入による、テール領域顧客の獲得

アップセル

- メディカルプラットフォーム事業におけるネットワーク効果を背景とした単価引上げ



単価アップ

×

クロスセル

- GENOVA Gate Way構想



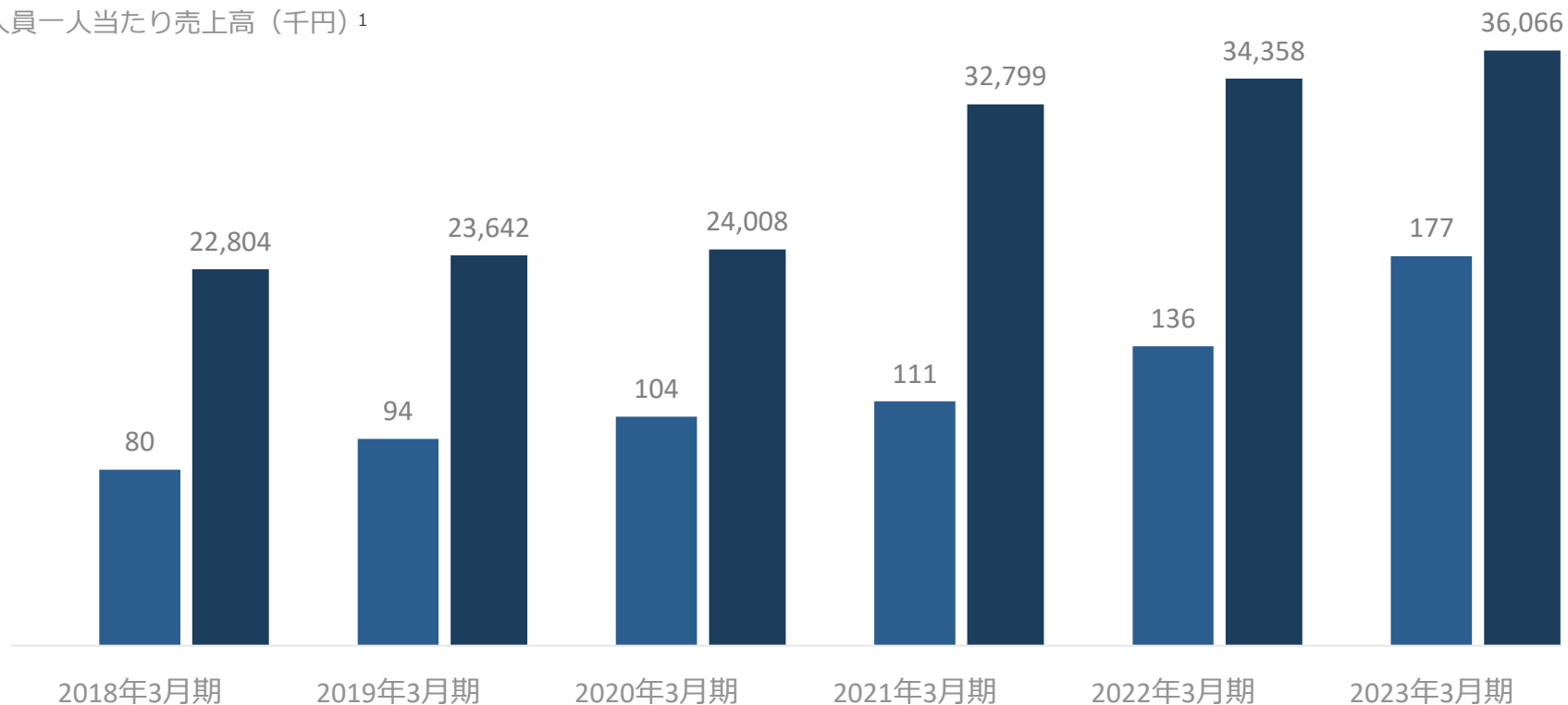
営業人員一人当たりの売上高

営業人員一人当たり売上高は上昇

- 2023年4月に新卒で50名を採用いたしました。また毎月中途でも約5名程度の採用をとり、成長のための採用は今後も強化していく予定です。
- 営業人員一人当たりの生産性も増加傾向にあります。

■ 平均営業人員数（人）

■ 営業人員一人当たり売上高（千円）¹



¹.単体売上高を当社に所属する期初営業人員数と期末営業人員数の平均値で除しています。

既存深堀及び新規開拓による顧客数の増加

- 新規及び既存顧客へのよりきめ細やかなアプローチを目指します。
- 調達資金の利用使途は事務所開設と人員への投資を軸に検討しております。



営業拠点の展開

営業拠点の展開により、全国の医療機関にダイレクトアクセスできる体制を構築してまいります。今後も每期新たな拠点を作る見込みでいます。



代理店パートナーシップの強化

現在はスマートクリニック領域を中心に医療機関とつながりのある代理店とパートナーシップを組成しており今後もパートナーシップ先件数は強化する方針です。

医療機関との接触回数が多い代理店各社に当社のサービスをご案内いただくことで、リード件数の増加を見込みます。

事業別契約件数と契約単価

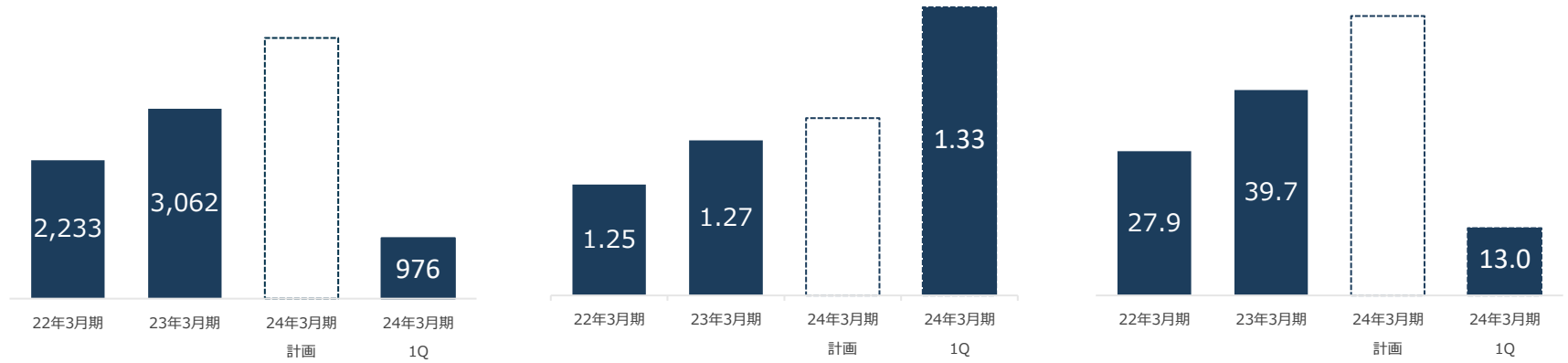
- 経営成績に影響を与える重要な指標として、売上を構成するサービス契約件数を重要な指標としております。
※本項では、20万円（税抜）以上の全商材にて分析しています。

サービス契約件数（件）

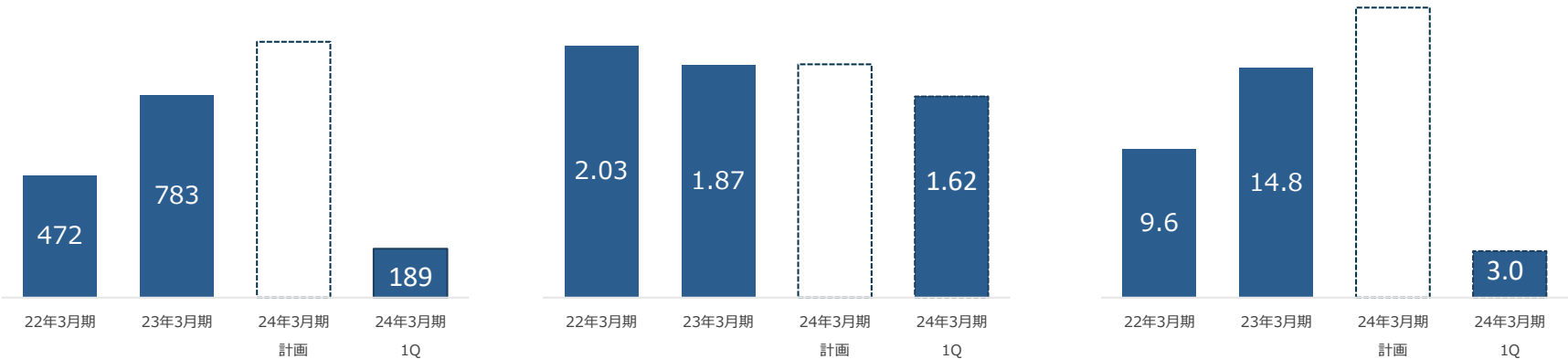
契約単価（百万円）

売上（億円）

メ
グ
ラ
ッ
ト
フ
ォ
ー
ム
事
業

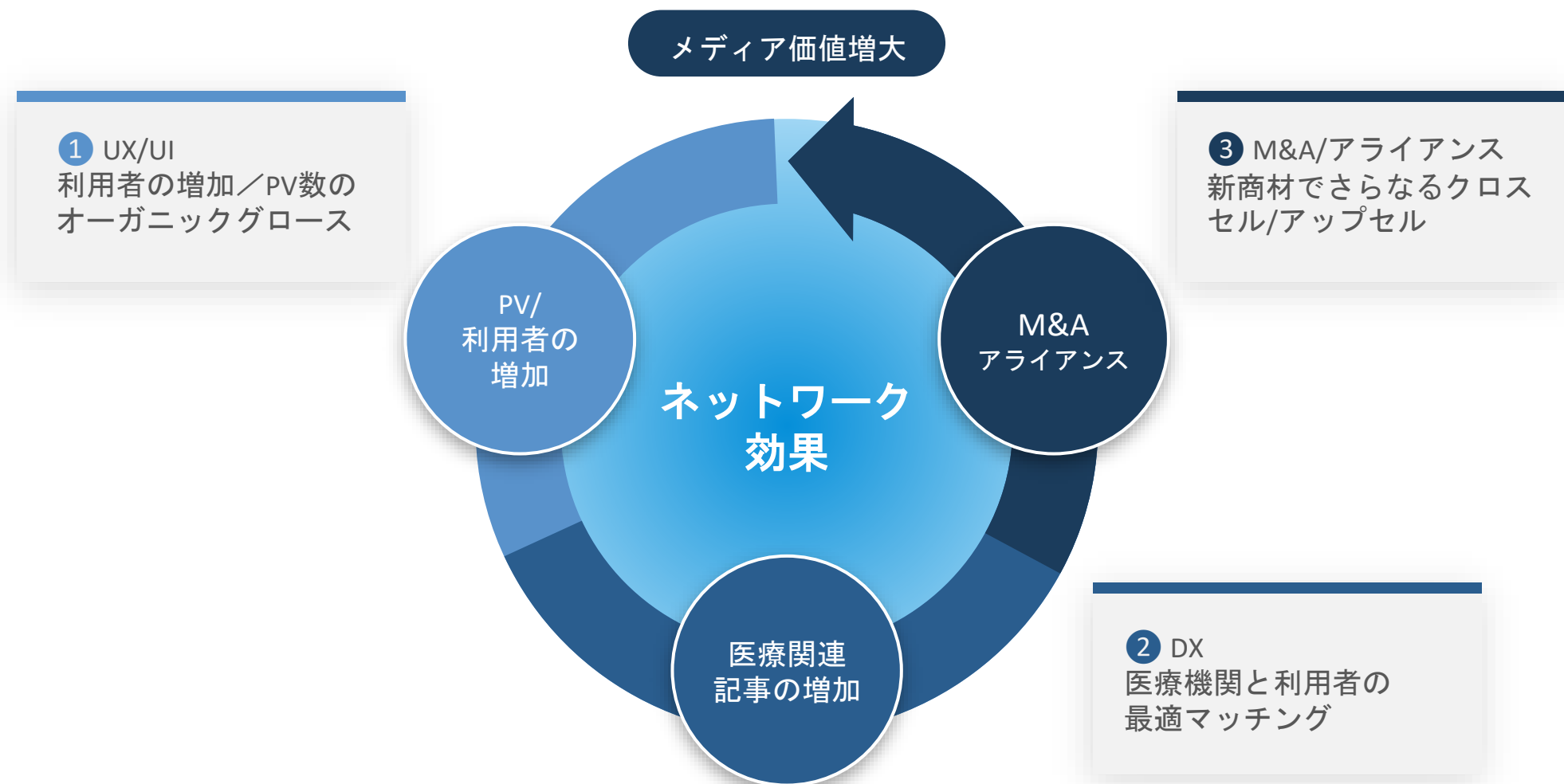


ス
マ
ー
ト
ク
リ
ニ
ッ
ク
事
業



メディカルプラットフォームにおける契約単価の向上施策

- メディカルプラットフォームは記事数、PV共に堅調な成長を遂げてきております。医療メディアとしての価値が高まっている状況であり、複数契約の契機創出につながっております。
- ネットワーク効果により医療メディア価値は高まっており、今後の業務提供やM&Aをしていくことで商材が増え、さらなる値上げの余地も十分に存在しております。今後も適切なタイミングで値上げの検討を行います。



メディカルプラットフォームにおける契約単価の向上施策

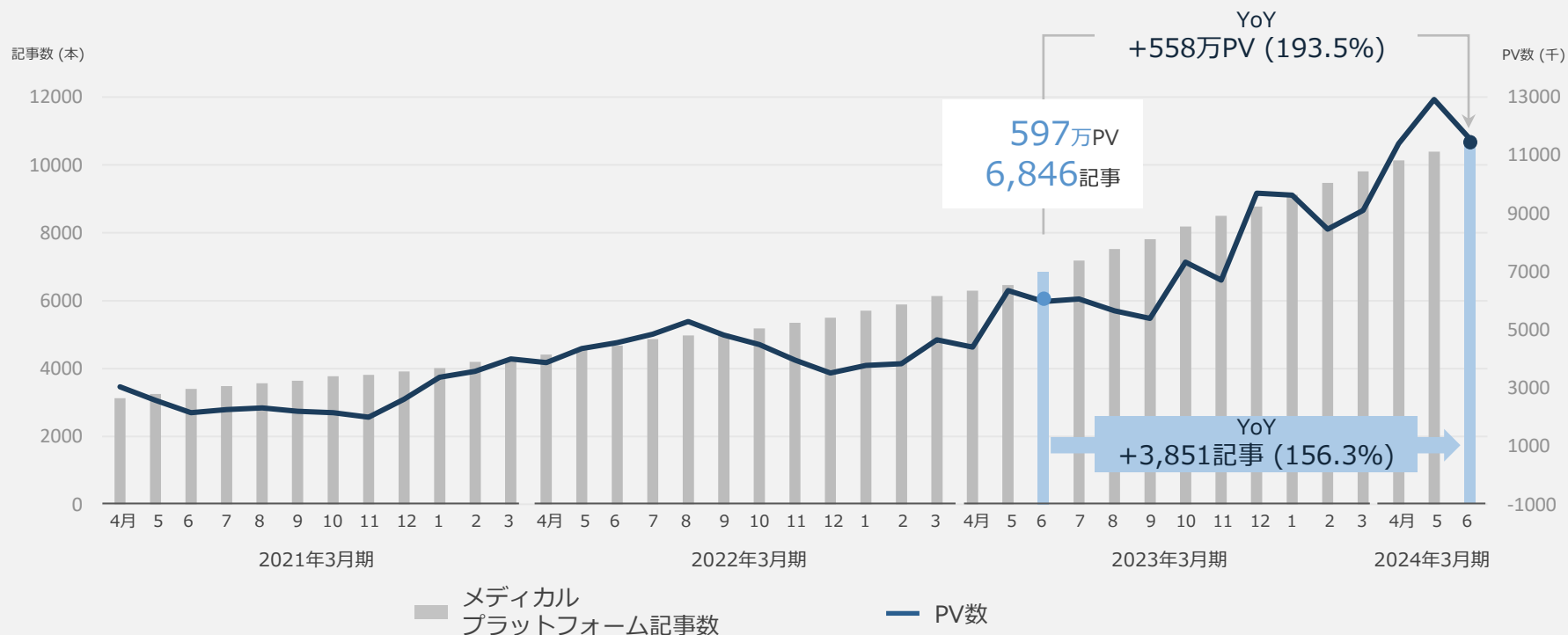
- メディカルプラットフォームの記事数は目標を上回る10,697本作製しました。
- それに伴い月間PV数も安定的に推移し、2024年3月期第1四半期で初めて1,000万件を超える水準まで成長しました。
- 両KPIの成長はプラットフォームとしての価値が高まっている証明だと確信しております

メディカルプラットフォーム記事数 及び PV数

目標値

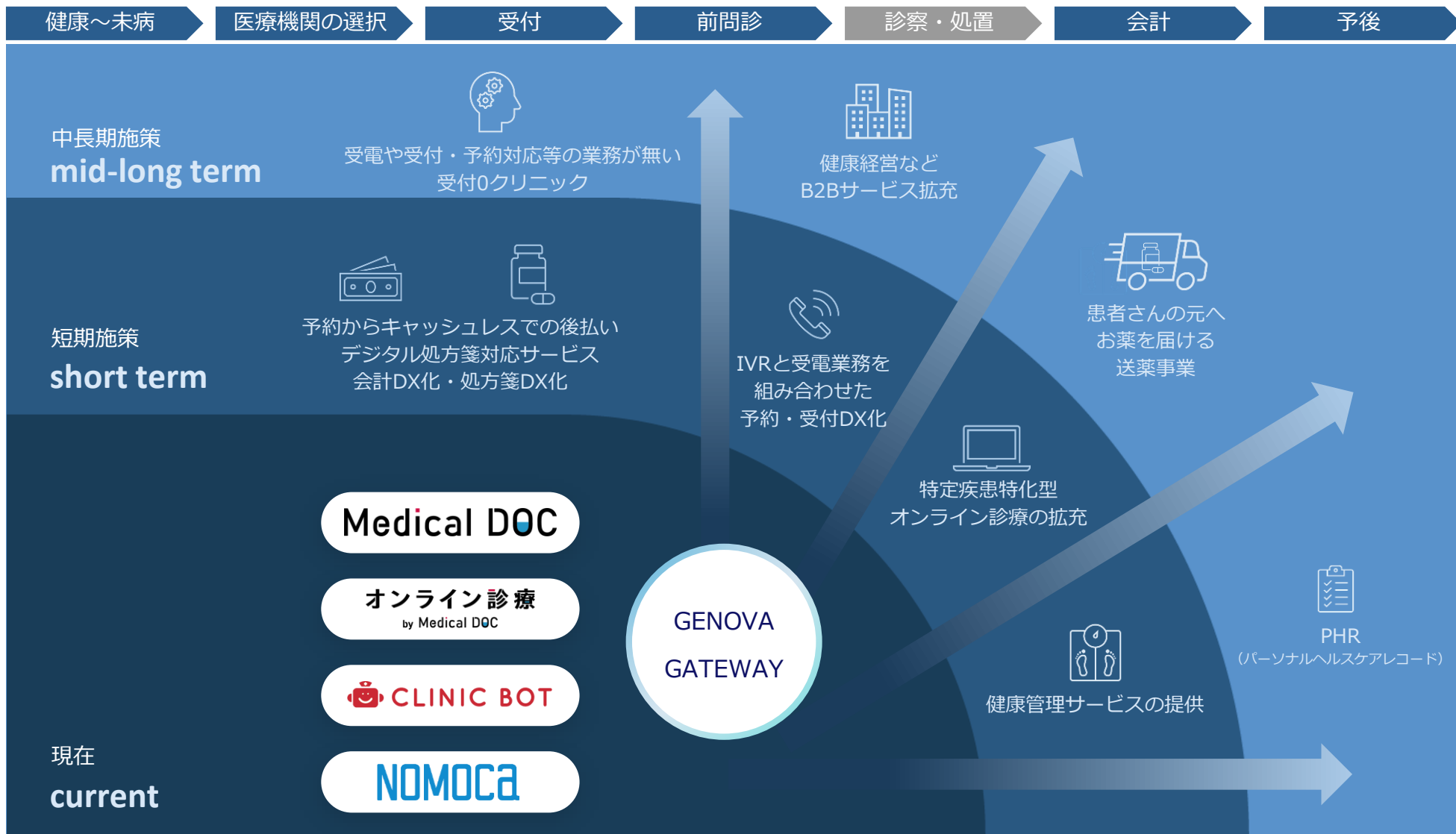
2023年3月：約9,400記事 2024年3月：約13,500記事
2025年3月：約17,300記事 2026年3月：約21,100記事

1,155万PV
10,697記事



GENOVA GATEWAY構想に基づくクロスセル施策

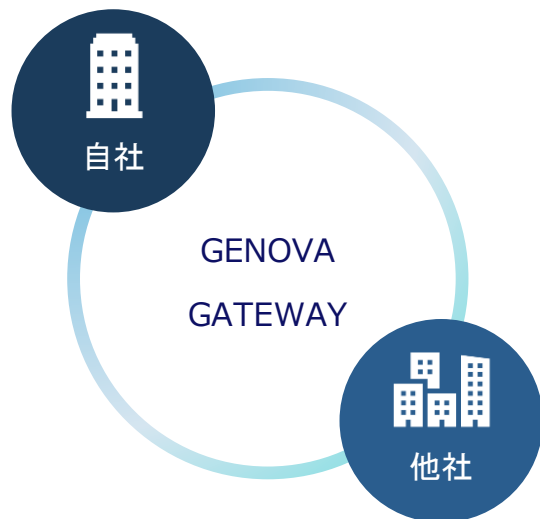
- GENOVA GATEWAYを通じて自社及び他社の各サービスを組み合わせることで、サービスラインナップの拡充を図りクロスセルを推し進めます。
- 診察・処置といった直接的な医療行為以外の領域でタッチポイントを構築してまいります。



- 自社と他社のサービスを連携させることで、新しい市場を獲得してまいりました。

事例

GENOVA GATE WAY とは



他社と自社のサービスを
つなぐもの

企画力

新市場の獲得

精算機/再来受付機に、電子カルテとの連携を進めることで、電子カルテから直接お会計データを受け取ることが可能となり、医療事務業務の圧縮に寄与しました。



自社で全てのサービスを開発するのではなく、他社のサービス・ノウハウやナレッジと掛け合わせることで、新たな価値を提供してまいります。獲得した収益を元に、更なる課題解決を目指し専門特化することで、競争力の獲得を目指します。



連携を進めることで
生産性向上に寄与する新サービスの提供が可能に

新商材

●2023年3月期において以下の新商材を発表させていただいており、既に引き合いも来ていることから今後の成長に期待したいと考えております。

01 医科 / 歯科クリニックの待合室に設置できるモニター作品



© チームラボ

医科 / 歯科クリニック・整骨院の待合室に設置できるモニター作品《スケッチピストン - Playing Music》と《こびとが住まう黒板》をチームラボの協力のもと提供を開始しました。

02 GENOVA SMART One



「GENOVA SMART One」をBonBon株式会社と共同開発し、その導入の第一弾として、京都市内で4月に開業する「ソウクリニック四条烏丸」にて、予約・問診・決済がデジタル上で完結するサービスの提供を開始いたします。

03 NOMOCa AI Chat

NOMOCa
×
AI



「NOMOCa AI Chat」は、クリニックの受付業務の1つである「電話業務」にかかる時間やコストを削減する目的で開発しました。ヒトからAIへタスクシフトすることでスタッフの余裕ある時間を生み出し、更には患者さんの利便性を向上できるサービスです。

04 Medical DOC AI™ (リリース予定)

Medical DOC
×
AI

Medical DOC (メディカルドック) は、膨大な医療サービス情報を1000名以上の監修医師と一緒に作ったメディアで、Medical DOCに集約されているデータをベースとし、モルゲンロット社が持つAI処理技術及び大規模GPUサーバー群を活用したAIを共同開発いたします。

今後の成長戦略

メディカルプラットフォーム事業及びスマートクリニック事業の二つの主力事業のオーガニックな成長に加え、さらなる非連続的な成長を創出し続けるためにも、新規商材の強化及び新たなM&Aの機会や業務提携/アライアンスを模索してまいります。

GENOVAは「ヒトと医療をつないで健康な社会を創る」をミッションと掲げた限り、利用者によりフィットしたサービスを追求し、提供していきます。

現在位置

M&A/アライアンス/

新規商材の強化

スマートクリニック事業の拡大

メディカルプラットフォーム事業の拡大

Appendix.



会社概要

会社名	株式会社GENOVA
支店・営業所	[東京本社] 〒150-8510 東京都渋谷区渋谷2-21-1 渋谷ヒカリエ34F 支店：名古屋・大阪・福岡 営業所：沖縄・金沢・札幌・仙台
URL	https://genova.co.jp
設立	2005年7月4日
資本金	768,991,800円 (2023年6月末時点)
従業員数	グループ会社全体 355名 (2023年6月末時点)
業務内容	メディカルプラットフォーム事業/ スマートクリニック事業
加盟団体 ¹	公益社団法人 日本口腔インプラント学会 / 特定非営利活動法人 日本臨床歯科学会 (SJCDインターナショナル) / JIADS / 日本アンチエイジング歯科学会 / 一般社団法人 MID-G / 日本スウェーデン歯科学会 / 日本人材ビジネス協議会 / 日本臨床歯科CAD/CAM学会

医療 アドバイザー²

中川 種昭：慶應義塾大学医学部 教授・診療部長
吉村 健佑：千葉大学医学部附属病院 次世代医療構想センターセンター長・特任教授
鈴木 英雄：筑波大学付属病院 つくば予防医学研究センター 部長
森上 和樹：医療法人健真会 理事長 / 城本クリニック 総院長
片山 明彦：医療法人明佳会 理事長
和田 啓義：東京慈恵会医科大学心臓外科学教室 講師 診療医長
川田 典靖：東京慈恵会医科大学心臓外科学教室 診療医長
木村 有太子：順天堂大学医学部附属浦安病院 准教授
稲葉 可奈子：関東中央病院 産婦人科医長
福田 秀人：笑顔道整骨院グループ 代表

グループ会社

【日本】
株式会社GENOVA DESiGN
[本店]〒150-8510 東京都渋谷区渋谷2-21-1
渋谷ヒカリエ34F
T：03-5766-1818 F：03-5766-1819
W：https://genova.ltd/
[分室]〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1 - 16 - 3
渋谷センタープレイス4F
T：03-5766-1818 F：03-5766-1819

株式会社GENOVAマーケティング
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿1-21-8
VORT 恵比寿Ⅲ4F (株式会社NDPマーケティング内)

【大連】
智樹(大連)技术开发有限公司
中国大连高新园区五一路267号17号楼201-G号
(201-G, Building 17, No.267 Wuyi Road, High-tech Park, Dalian, 116023, China)

1.団体加盟の目的は、各種団体に加盟することにより医療業界における最新のトレンドや課題などをキャッチアップし迅速にサービスを展開するためです。

2.当社では、医療メディアにおける医学的根拠に関して、医療アドバイザー制度を設けることにより、医療アドバイザーにコンテンツ内容を確認してもらう体制をとっております。

大学病院等に所属されている医師により、疾患や治療の説明・表現に問題がないかチェックを受け、不正確・不適切さを排除できるようにしております。

ボードメンバー



平瀬 智樹 代表取締役社長

1997年12月 株式会社テレウェイヴ入社
2000年4月 テレウェイヴリンクス取締役
2001年6月 同社常務取締役
2005年7月 当社設立、当社代表取締役社長（現任）
2013年4月 株式会社横浜フリエスポーツクラブ社外取締役
2021年8月 一般財団法人日本スウェーデン歯科学会理事（現任）



武田 幸治（公認会計士） 取締役

2007年12月 監査法人トーマツ（現有限責任監査法人トーマツ）入所
2018年4月 当社入社、当社経理担当部長
2018年6月 当社取締役
2022年4月 当社取締役執行役員兼上場準備室長（現任）



提橋 由幾
社外取締役



福井 元明
社外取締役



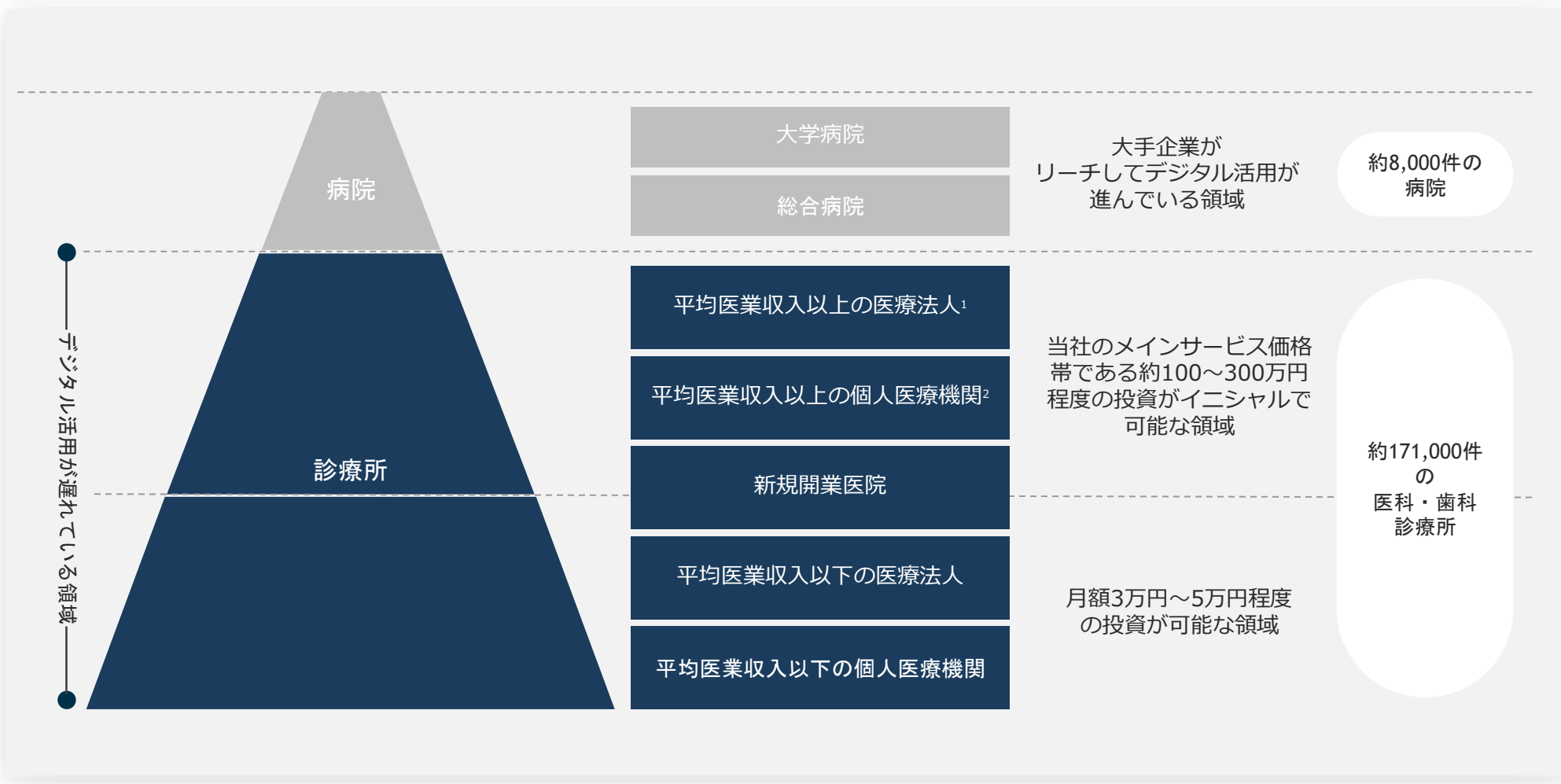
鈴木 孝昭
弁護士・医師
社外取締役



三輪 綾子
医師
社外取締役

対象とする市場

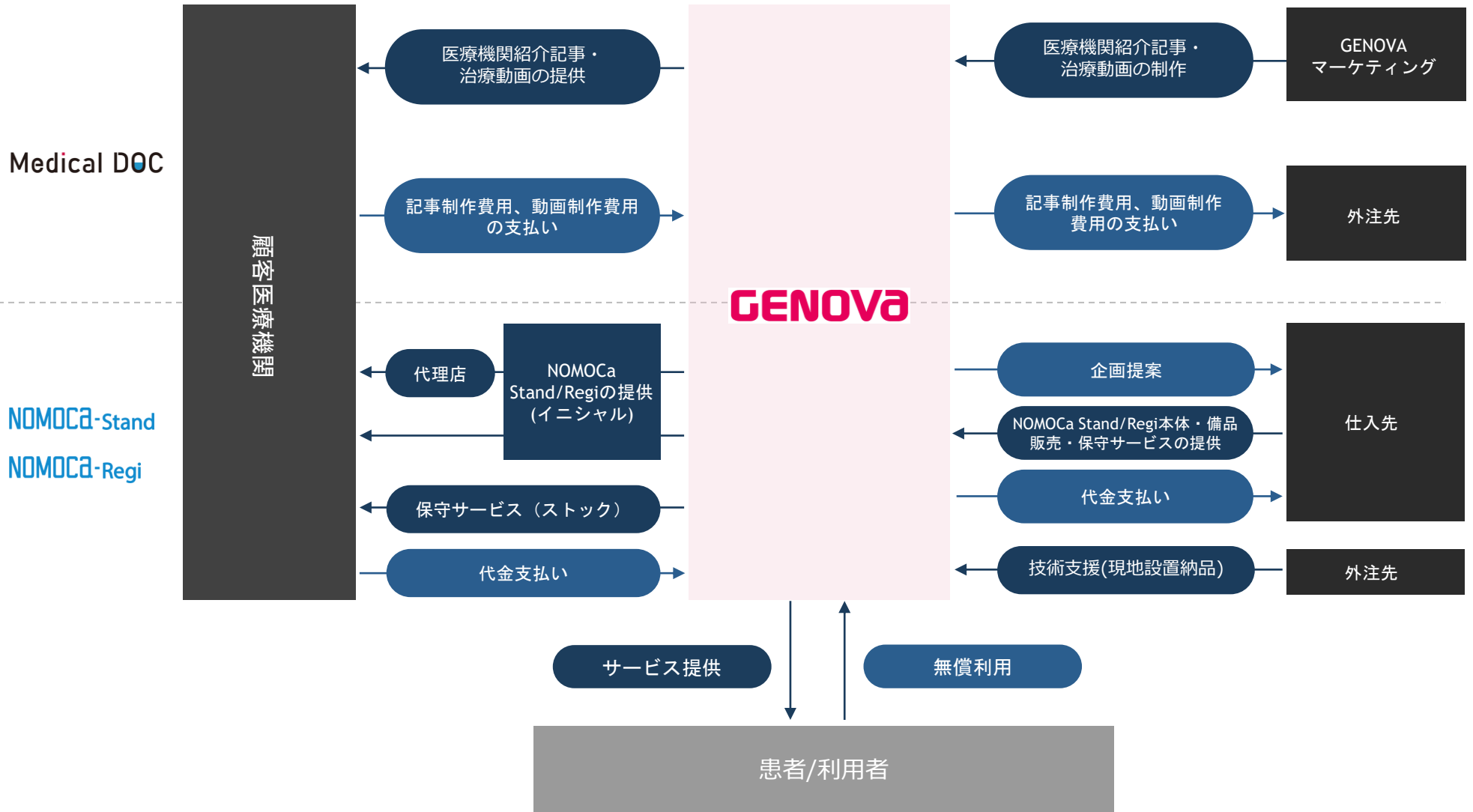
- 当社は、医療機関を対象として収益獲得を行っており、診療所領域を対象としております。



1. 中央社会保険医療協議会の令和3年第23回医療経済実態調査（医療機関等調査）報告に記載の以下数値を医療法人の平均医業収入としております。
 医科：1施設あたり医業収入：約1.6億円（対象：医療法人/一般診療所全体）。歯科：1施設あたり医業収入：約1.0億円（対象：医療法人/歯科診療所）。

2. 中央社会保険医療協議会の令和3年第23回医療経済実態調査（医療機関等調査）報告に記載の以下数値を個人医療機関の平均医業収入としております。
 医科：1施設あたり医業収入：約9,100万円（対象：個人/一般診療所全体）。歯科：1施設あたり医業収入：約4,600万円（対象：個人/歯科診療所）。

- 当社では、医療機関に各種サービスを提供し費用をいただくビジネスモデルとなっております。



ハイライト

01 18年間の歴史を通じて培った1.3万件の医療機関タッチポイント及び顧客接点を生かしたサービス企画

02 医療機関の課題を解決するサービス

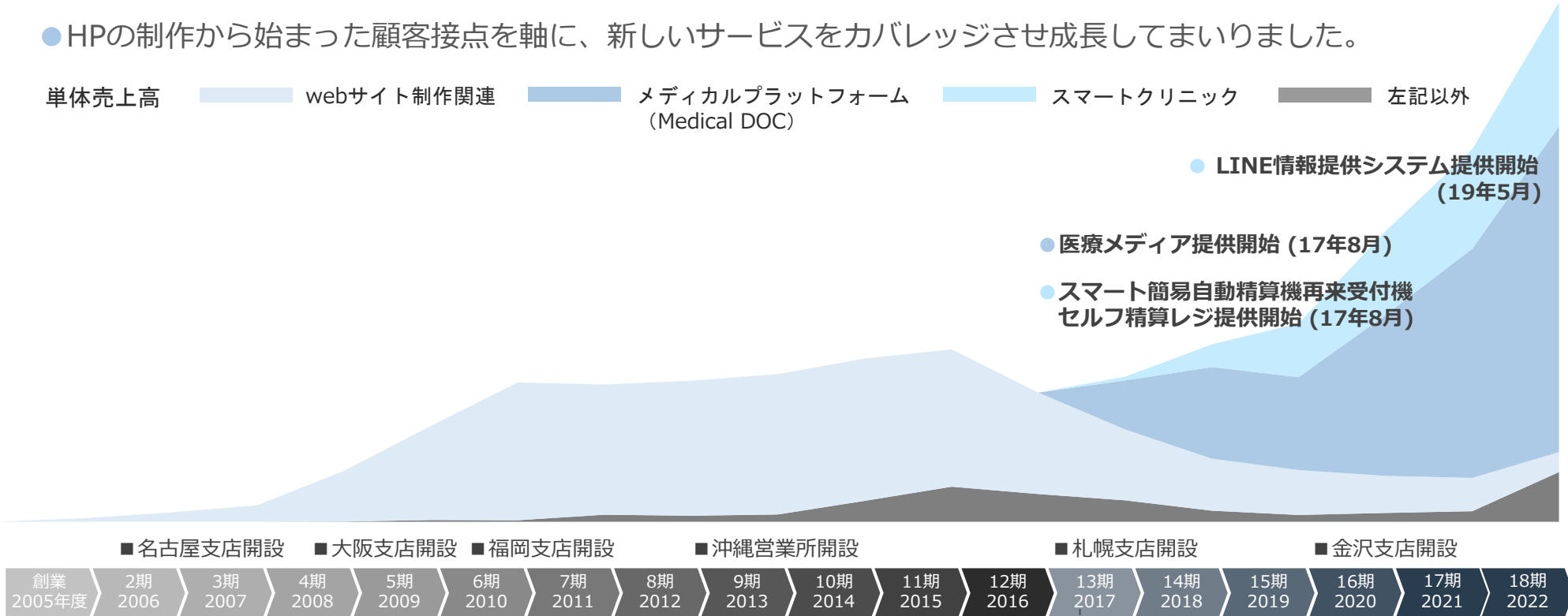
03 再販・クロスセルによる一定水準の既存顧客売上高比率

04 医療機関及び周辺領域における広大なマーケット

01 18年間の歴史を通じて培った1.3万件の医療機関タッチポイント

●HPの制作から始まった顧客接点を軸に、新しいサービスをカバレッジさせ成長してまいりました。

単体売上高  webサイト制作関連  メディカルプラットフォーム (Medical DOC)  スマートクリニック  左記以外 



創業期-安定期

躍進期

- 情報の非対称性解決を目指し、医療機関を中心にHPを制作
- モバイル対応など時代に応じたアップデートを重ねることで継続的に受注

- 既存顧客への医療メディア及び、スマート簡易自動精算機/再来受付機の販売によって更なる成長を遂げる

既存顧客¹1.3万²アカウントとのタッチポイント

1. 当社の既存顧客の定義は、継続的な取引が発生している顧客ではなく、過去1度でも取引実績がある顧客のことを指します。
2. 2024年3月期第1四半期末時点の過去1度でも取引実績のある累計顧客数
尚、当社のアカウント数は、1法人ごとに管理しているため、法人に複数医療機関が存在する場合でも1アカウントとしてカウントしております。

- 患者さんや利用者への価値提供を背景に、医療機関の課題を解決に導くサービスを提供しております。



MEDICAL PLATFORM

メディカルプラットフォーム事業

顧客への提供価値…

集めたい患者層に的確にアプローチできる記事
利用者が訪問すべき医療機関とのマッチング



無償記事にて医療情報の充実・露出を図ることで、多くの患者さん等にアプローチしており、その視聴者が有償の医院紹介記事・動画を閲覧し来院に繋がります。



医療機関の得意領域にマッチした
患者さんが来院

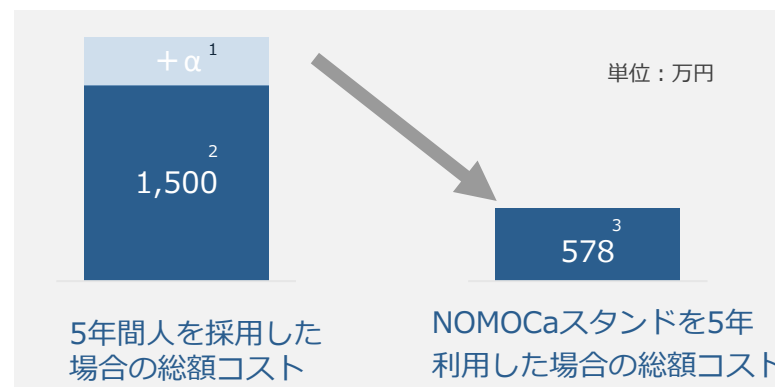


SMART CLINIC

スマートクリニック事業

顧客への提供価値…

人的コスト・人材採用・マネジメントの課題を解決
患者さんへ快適な医療体験を提供



医療事務作業における、お会計や受付対応の効率化により患者さんの待ち時間が短縮されると同時に、人員数の圧縮や残業時間の短縮によりコストメリットを提供します。



5年のコスト削減効果：1,000万円

- 賞与・教育コスト・マネジメントコスト等
- 診療所における医療事務職の一般的な5年間の人件費（給与：20万円/月 法定福利厚生費：3万円/月 交通費：5千円/月 残業費：1万円/月 求人広告費：30万円）
- 当社のNOMOCaスタンドの初期・保守費用

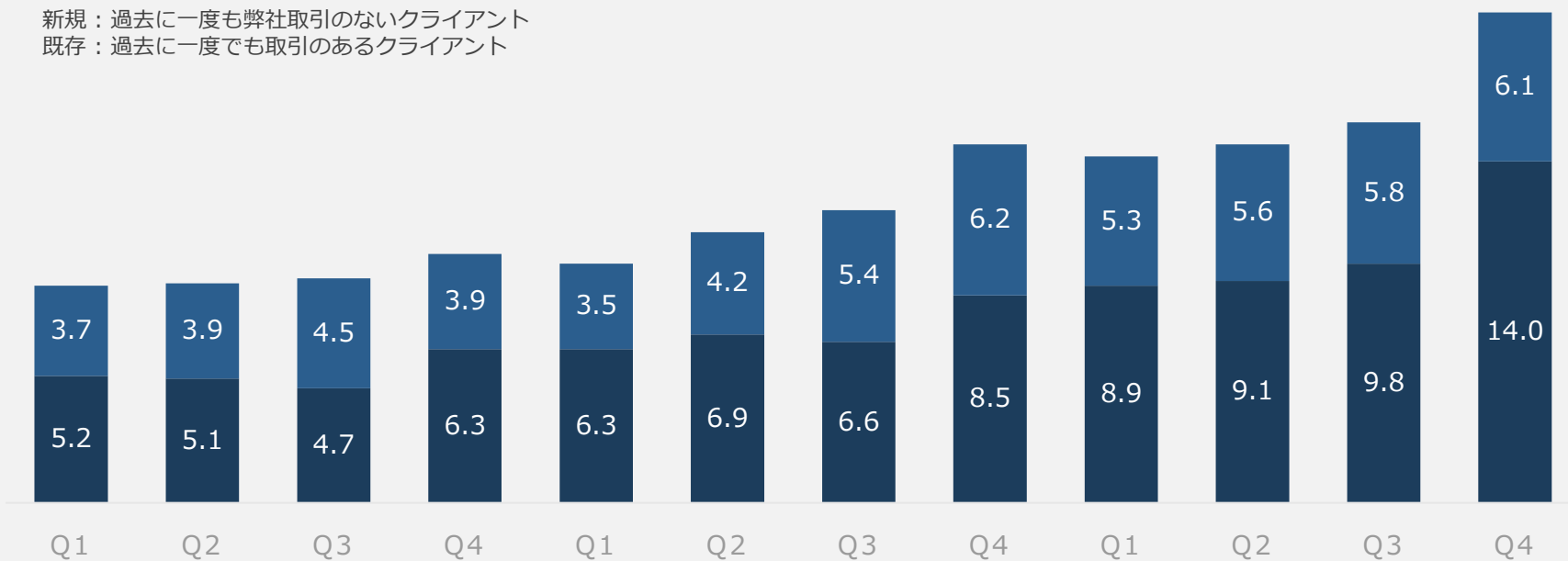
03 再販・クロスセルによる一定水準の既存顧客売上高比率

- 当社はフロー型の収益モデルを採用しておりますが、18年間の歴史を通じて培った 1.3 万件¹に及ぶ医療機関のタッチポイントを活用し、既存顧客への再販及び、クロスセルにより一定水準の売上高を創出できております。

売上 (億円)

■ 既存 ■ 新規

新規：過去に一度も弊社取引のないクライアント
 既存：過去に一度でも取引のあるクライアント

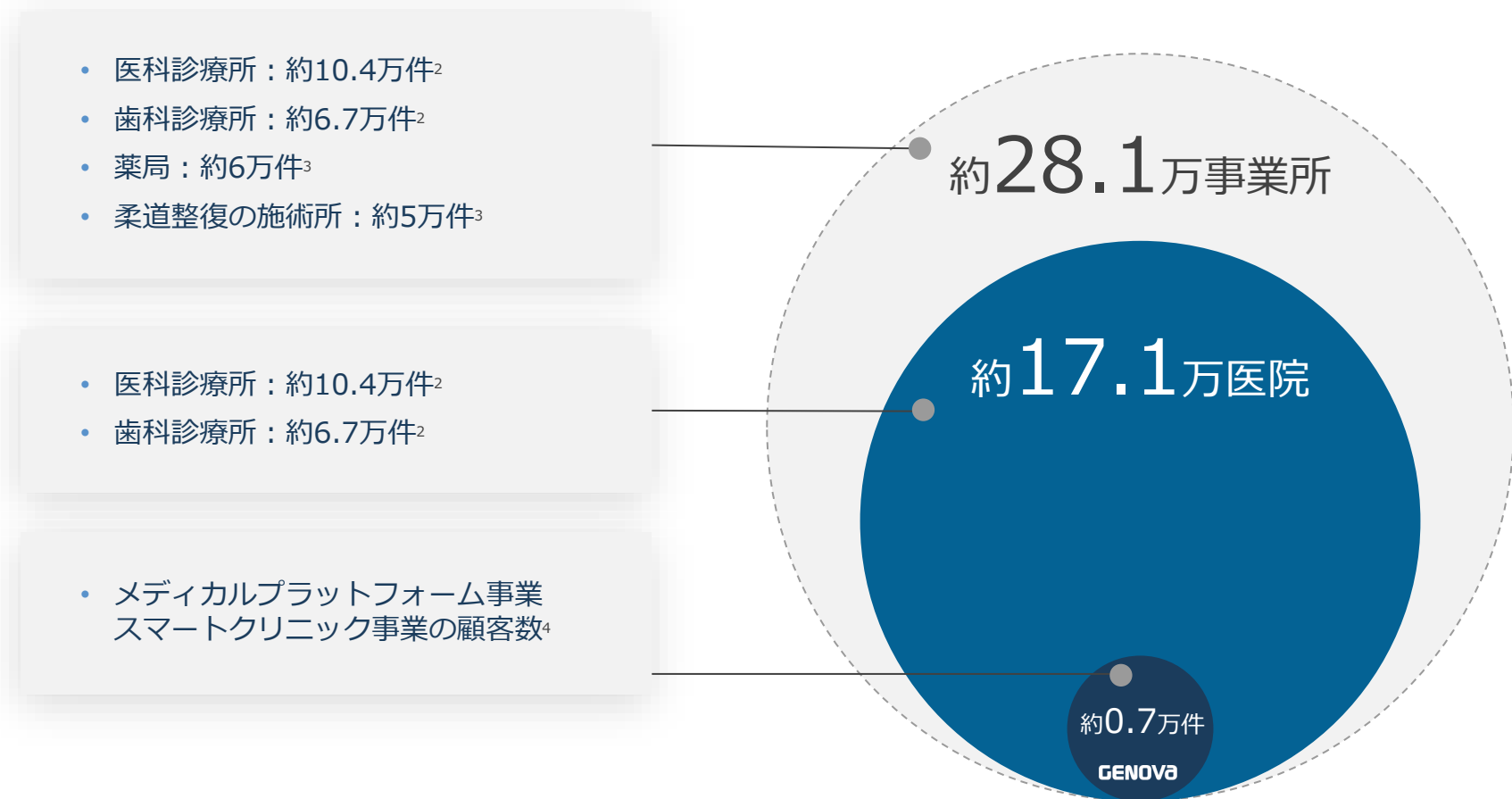


FY	2021年3月期	2022年3月期	2023年3月期
連結売上	37.6億円	48.0億円	65.1億円
既存顧客割合	57.1%	59.4%	64.7%
既存顧客への再販タイミング	<ul style="list-style-type: none"> ・新しいサービス (ex. Medical DOCやNOMOCaスタンド・レジ等) がリリースされたタイミングで既存顧客へご案内するケース ・サービスに有用性を感じていただいた際に、Medical DOCの違う記事を複数購入いただくケース ・医療機関の患者数増加に伴ってNOMOCaシリーズを追加購入いただくケース 		

1. 2024年3月期第1四半期末時点
 ※備品・NOMOCaスタンドカスタマイズ費用・webサイトやCLINIC BOTの追加制作費等を除いております。
 ※顧客売上は、同クォーター内で初回の契約・2回目の契約があったお客様は、新規、既存でそれぞれ加算しております。
 ※当該数値は監査法人の意見書を取得していません。

04 医療機関及び周辺領域における広大なマーケット¹

- 現状当社のメインターゲットは歯科・医科診療所となっております。



1.本スライドに記載されている内容は、種々の前提に基づいたものであり、記載された将来の計画数値、施策の実現を確約したり、保証するものではありません。

2.令和3（2021）年医療施設（動態）調査・病院報告の概況を参照

3.令和2年度衛生行政報告例（就業医療関係者）を参照

4.2018年3月期以降メディカルプラットフォーム事業及びスマートクリニック事業領域のサービスを契約いただいた顧客件数（両事業がスタートしたのが2018年3月期であるため2018年3月期以降としております。）
2024年3月期第1四半期末時点

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。

将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

また、本資料に含まれる当社以外に関する情報は、公開情報等から引用したものであり、かかる情報の正確性、適切性等について当社は何らの検証も行っておらず、またこれを保証するものではありません。

本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。

GENOVA

人と医療をつないで健康な社会を創ります